

子どもの貧困、いじめ、不登校、児童虐待等の課題解決を目指した

愛知県立大学スクールソーシャルワーク教職員研修

第 2 回運営委員会を開催

～スクールソーシャルワーク教職員研修用教材集・CD 等を発表～

近年学校現場では、いじめ、不登校、非行などの問題への対応に苦慮するとともに、特別支援教育や子どもの貧困問題への対応等に新たな展開が求められています。

その状況に対して、スクールソーシャルワークの視点や方法の有効性が確かめられつつあるとともに、スクールソーシャルワーカーと学校との連携が課題になってきています。

愛知県立大学では、教員等学校関係者がスクールソーシャルワークについて学び、問題解決の力量を高めることを目指し、2014 年度より毎年「愛知県立大学スクールソーシャルワーク教職員研修」を実施してきました。

2017 年度第 2 回運営委員会は、後援した自治体教育委員会教育長、講師となった愛知県立大学教育福祉学部教員ら運営委員が本年度の研修の成果報告を行い、課題について議論します。

また、毎年改善を重ねてきた教材集（CD 版もある）と修了レポート集を発表します。今年度の教材集は、スライドに解説を付け、各学校や地域で研修できるような教材として作成しました。

1. 会議名 第 2 回愛知県立大学スクールソーシャルワーク教職員研修運営委員会
2. 日時 2018 年 3 月 23 日 (金) 午後 2 時から午後 4 時
3. 場所 愛知県立大学長久手キャンパス G 棟 5 階会議室 (長久手市茨ヶ廻間 1522-3)
4. 主な出席者 (代理出席有り)
 - 愛知県教育委員会教育長
 - 愛知県総合教育センター相談部長
 - 瀬戸市教育委員会教育長
 - 尾張旭市教育委員会教育長
 - 豊明市教育委員会教育長
 - 日進市教育委員会教育長
 - 長久手市教育委員会教育長
 - 東郷町教育委員会教育長
 - 愛知県立大学教育福祉学部長

※ 本事業は、愛知県立大学大学院人間発達学研究科が、科学研究費補助金「教育と社会福祉の連携によるウェルビーイングの実現をめざす教育福祉の総合的研究」に基づき、愛知県教育委員会と愛知県総合教育センターおよび近隣自治体教育委員会との連携による運営委員会を設けて内容を企画し、愛知県立大学教員を主な講師陣として研修事業を含む共同研究活動を実施しているものの一環です。